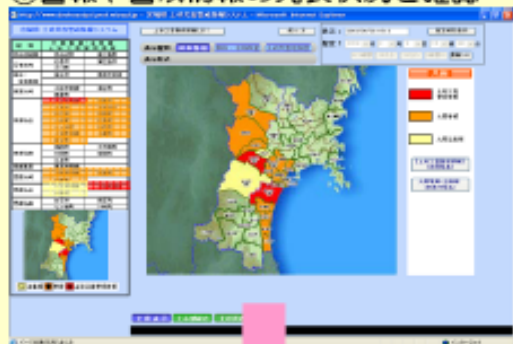


宮城県土砂災害警戒情報システム（概要版）

資料4

◇県内で大雨警報・注意報や土砂災害警戒情報が発表されたら、
宮城県土砂災害警戒情報システム <http://www.doshasaigai.pref.miyagi.jp> を利用して情報収集に努めましょう。

①警報や警戒情報の発表状況を確認



②降雨状況を確認



③土砂災害危険度を確認



④気になるメッシュの詳細情報を確認



⑤気になるメッシュに土砂災害危険箇所があるかどうかを確認



⑥住民等への情報提供・警戒避難体制の構築



電話・メール



テレビ・ラジオ



広報車による周知



声掛け



要援護者のケア



避難場所

避難所の確保

○降雨のタイミングと警戒避難に必要な情報（例）

	住民の行動	住民が必要とする情報
警戒前	準備 土砂災害を認識し、納得する。土砂災害について学び、納得する。	○土砂災害の実体がある住民・経験のある者 ・実体に基づく土砂災害の被害想定 ・実体に基づく警戒避難のルール ○土砂災害の実体がない住民・土砂災害を学ぶ ・過去に地域で発生した土砂災害の実態 ・土砂災害関係情報の収集・伝達方法 ・地域の防災上の特性を踏まえた避難の手順
	警戒 多様な情報を収集し、土砂災害を警戒する。	○多様な情報の収集 ・雨量（過去・予測・リアルタイム） ・雨量の予測（過去、現在、予測） ・インターネットを使った情報の提供（動画、グラフ、画像）
警戒時	判断 自分に必要な情報を取得確認し、避難の有無、タイミングを判断する。	○自分に必要な具体的な情報の取得選択 ・気象警報・注意報 ・土砂災害警戒情報 ・避難所の開設状況 ・自主避難の呼びかけ、避難勧告
	避難 地域コミュニティ活動と継続した情報の発信	○避難する人 ・避難の手順（防災訓練の再現） ・自主避難者避難所までのルートや徒歩の移動手段の手配 ・自主避難者避難所までのルートの安全確保 ・避難所の確保状況 ○避難しない人 ・自ら判断できる情報提供の継続

土砂災害警戒避難事例集（国土交通省 H21.9より抜粋）

土砂災害による被害軽減には土砂災害の発生の恐れのある箇所と発生するタイミングを的確に判断することが重要です。そのためにも降雨が少ない段階からの早めの情報収集・情報提供を心がけ、緊急時に迅速に行動できるようにしましょう。

本システムの利用に関するお問い合わせ：宮城県土木部防災砂防課 砂防・傾斜地保全班 TEL：022-211-3232 E-mail：bousa-sa@pref.miyagi.jp